

大会日程

開会式（式次第） 7/20（木） 8：55

- 1 役員・開会式参列者整列
- 2 開会宣言 競技委員長 宮木 操
- 3 優勝旗・優勝杯返還
- 4 開会の辞 京都府高体連卓球部長 奥田 歓信
- 5 選手宣誓 東山高等学校 卓球部 主将 田中虹太郎
- 6 競技場の注意 審判長 西面 智章
- 7 諸連絡

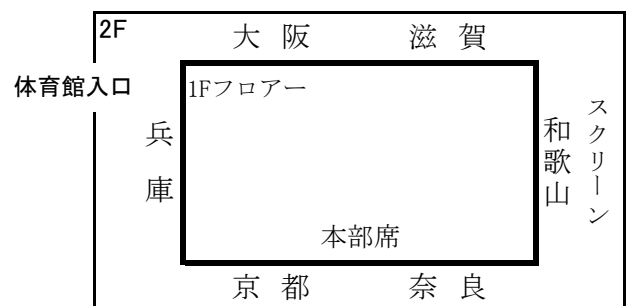
競技（男女学校対抗・男女ダブルス・男女シングルス）

7/20（木） 9：20 ～ 7/22（土） 13：00

開会式（式次第） 7/22（土） 13：00

- 1 役員・選手整列
- 2 成績発表 審判長 西面 智章
- 3 表彰（優勝旗・優勝杯授与）
- 4 閉会の辞 京都府高体連卓球部長 奥田 歓信
- 5 閉会宣言 競技委員長 宮木 操

開会式の2階観覧席座席表



競 技 日 程

7 / 20 (木)	8 : 30	体育館開館・受付
	8 : 30	女子学校対抗オーダー用紙提出 (～8 : 50まで) 交換所：オーダー交換所
	8 : 50	開会式選手集合 (前年度優勝校・優勝者・選手宣誓者) 選手変更届出締切り (～8 : 50 専門委員長 → 審判長)
	8 : 55	開会式 (～9 : 10 入場行進はしません)
	9 : 20	女子学校対抗開始 (以降ベスト16まで → 相互審判)
	9 : 40	男子学校対抗オーダー用紙提出 (～10 : 00まで) 2回戦以降のオーダーは、相手が決まり次第提出
	14 : 00	ダブルス開始 (決勝まで → 準々決勝から公認審判員で審判)
19 : 00	第一日目終了予定 (20時以降のコールは原則しない)	
7 / 21 (金)	8 : 30	体育館開館 (8 : 50まで練習ができます。以降コート整備)
	9 : 00	シングルス開始 (ベスト32まで → 最初の試合は京都補助員で審判、準々決勝から公認審判員で審判)
	11 : 30	学校対抗 (決勝まで、準々決勝から公認審判員で審判)
	17 : 30	第二日目終了予定 (20時以降のコールは原則しない)
7 / 22 (土)	8 : 30	体育館開館 (8 : 50まで練習ができます。以降コート整備)
	9 : 00	シングルス開始 (決勝まで → 最初の試合は京都補助員で審判、準々決勝から公認審判員で審判)
	13 : 00	閉会式

連絡事項・諸注意

- 1 プログラムの配布について
すべて当日朝、体育館受付にて配布します (学校対抗オーダーを同封しています)。体育館の入口に受付を設置しています。特に女子の学校対抗1回戦に該当する学校は早めの受付をお願いします。受付は体育館内で8 : 30から行います。
- 2 選手の変更
学校対抗のメンバーのみ変更が認められます。開会式までに各府県専門委員長まで提出してください。

3 オーダー提出（交換）

オーダー交換は原則として監督同士で行ってください。やむを得ない事情の時は主将が行ってください。

< 1日目 >

- ・ 1回戦は女子は8：30～8：50、男子は9：40～10：00に提出してください。
 - ・ 2回戦は相手が決まり次第提出してください。
 - ・ オーダーは両校がそろってから交換する形式です。
 - ①先に来た学校は試合番号が貼られた椅子に座る。
 - ②後に来た学校は試合番号を確認し、両者そろってオーダー係のいるテーブルへ。
 - ③オーダーの確認を受けた後、自チームと相手チームのオーダー（複写）を受け取り退出する。
- * オーダーは封筒に入れて提出してください。
- * 漢字等、訂正の必要が生じた場合も、交換所内で訂正してください。
(持ち出せません)
- * オーダー用紙は5枚複写となっています。記入の際は筆圧強めにお願いします。

< 2日目 >

- ・ 3回戦のオーダーは、11時にオーダー交換を行います。オーダー交換所に来てください。
- ・ その後の試合は相手が決まり次第、提出してください。
 - * シングルス準決勝戦に残っている選手のいる学校が関わる試合は、当該試合終了後の提出とします。

4 競技進行について

①学校対抗は2台進行となります。試合進行に著しい遅れが生じた場合はコートを変更して試合を行う場合がありますから注意してください。準々決勝まではダブルスと並行して4番の試合が可能であれば行ってください。
準々決勝以降についてはダブルスが終わってから4、5番の試合を行います。試合の進行が遅くなった場合、審判長の判断により、ダブルスと4番の試合を並行して行う場合があります。

②使用球はそれぞれの試合ごとに決定するものとします。

③審判は、学校対抗は相互審判、個人戦は敗者審判です。個人戦の最初の試合は京都の京都の公認審判員（高校生）が行います。各種目とも準々決勝からは京都卓球協会所属の公認審判員が行います。

④試合の結果報告は、

* **学校対抗は勝者が**記録用紙を本部席に持参してください。その際、次のオーダー用紙をもらってください。

* **個人戦は敗者が**記録用紙を本部席に持参してください。同じコートの次の試合の記録用紙をもらい、審判をしてください。

⑤各種目とも試合終了後、記録用紙（選手用）を受け取ってください。

5 競技上の注意

- ① 現行の日本卓球ルールを適用します。
ただし、タイムアウト制は各種目とも準々決勝以降に導入します。
タイムアウトを取る場合は、監督又は選手がタイムのジェスチャーをしてください。
- ② ラバーの張り替えは所定の「張替所」で行ってください。
- ③ 学校対抗、ダブルスはユニフォームを揃えてください。
対戦相手と同一のユニフォームを避けるのは、各種目とも準々決勝からとします。
- ④ ゲーム間のアドバイスは1分以内を厳守してください。プレー中は高体連の仮称5秒ルールを適用します。スムーズな試合進行を心がけてください。
- ⑤ ボールはTSP、ニッタク、バタフライを用意します。進行の都合上、選球所は設けません。
各卓球台に2個ずつ、計6個の入ったケースを用意しますので、選手は希望するボールを審判に伝え（必要があればトスで決定）、審判はケースの中の該当のボールを渡します。
- ⑥ 団体戦のボール選球は、各マッチごとに行ってください。
- ⑦ ユニフォームの規定を遵守してください。特に黒ワッペンユニフォームは事前に確認しておいてください。
ジャージについては、全国高体連申し合わせ事項を遵守してください。
- ⑧ 個人戦のベンチコーチ資格は、監督及び今大会に出場している選手に限ります。
- ⑨ 団体戦のベンチは、本部に向かって左側を若番ベンチとします。

6 体育館の使用について

- ① 体育館のロビー、2階観覧席は下履きで構いませんが、競技場フロアーに入る際は上履きに履き替えてください。
- ② フロアー内はキャップ付きの飲料のみ認めます。
- ③ フラッシュを用いての写真撮影はご遠慮ください。
- ④ 業者に注文した弁当のゴミは所定の場所にへ戻してください。
- ⑤ 体育館内の電源は使用不可です。
- ⑥ ゴミは各自で持ち帰ってください。
- ⑦ 貴重品は各自で管理してください。
- ⑧ 体育館外でのウォーミングアップはご遠慮ください（近隣からの苦情のため）。
- ⑨ 体育館開場前に来て館外で待機する時間を極力短くしてください（ " ）。
- ⑩ 喫煙については、必ず喫煙場を使用する事を厳守してください。
- ⑪ 体育館内でのビデオ撮影は、競技・見学者の妨げにならないようにお願いします。
フロアーでのビデオ撮影は禁止とします（会場が狭いため）。